

# ハイデガー・フォーラム第五回大会・総会配布用会計資料

(2010年9月16日作成、会計担当：相楽勉、渡辺和典)

## I 第三回大会後から第四回大会時までの会計について

第四回大会総会時に、会計資料を配布し、第三回大会後から第四回大会直前までのフォーラム会計収支について報告したが、第四回大会終了後には、「ハイデガー・フォーラム第四回大会会計の動き」を作成し、上記大会資料と合わせてフォーラム HP 上に掲示し、賛同人に公表した。以下、簡略に収支バランスのみ記す。残金 c の 469,933 円を、「次回大会に向けての繰越金」とすることができた。

### a. 収入合計 764,545 円

(=2008.09.21 の第三回大会終了時繰越金 539,808 円  
+2008.9.21-2009.9.18 の一年間弱の収入 10,737 円  
+2009.9.20/21 第四回大会時の収入合計 214,000 円)

### b. 支出合計 294,612 円

(=2008.9.21-2009.9.18 の一年間弱の支出 178,354 円  
+2009.9.20/21 第四回大会時の支出合計 116,258 円)

### c. 2009.9.21 時点の残金 469,933 円 (=a-b)

## II 第四回大会後から第五回大会直前までの収支状況 (2009.9.21-2010.9.16)

費目ごとの内訳を省略して、この時期の会計の動きを太い線で示すと、以下のようになる。

### ○収入の部

0. 繰越金 (=c)	469,933 円
1. 運営協力費	4,000 円
2. Heidegger-Forum vo.3 売上	2,000 円
3. 郵便貯金利息	58 円
1~3 の収入合計	6,058 円
0~3 の収入総計 (=d)	475,991 円

### ○支出の部

1. 通信費	31,104 円
2. ポスター制作費	68,565 円
3. 印刷費	3,042 円
支出合計 (=e)	102,711 円

∴収入総計 (d) - 支出合計 (e)

= 373,280 円 (2010.9.16 残高、内訳：普通貯金口座 380 円 + 定額貯金 340,000 円 + 振替口座 6,000 円 + 現金 26,900 円)

### Ⅲ 第六回大会に向けての収支見通し

第四回大会後の支出が、前年を下回ったのは、大会記録 *Heidegger-Forum Vol.4* の刊行が遅れ、この電子ジャーナルの紙媒体版印刷費が、2010年9月16日現在、まだ計上されていないからである（*Vol.3* の印刷費は8万円弱であった）。第四号も第三号と同じく、印刷を業者に依頼し、表紙もカラーで美しく仕上げることにしている。第五回大会までには出来上がる見込み。（大会当日1,000円で販売予定。ただし第四回大会発表者＝寄稿者をはじめとする協力者には贈呈。大会不参加者には後日、運営協力費の郵便振込納入と引き換えに郵送する。一般書籍としての出版は難しいので、今後もこの方式での印刷を維持したい。）

第五回大会に、賛同人60人の参加費（120,000円）と一般聴講者両日20名の参加費（40,000円）の徴収を見込めるとして、160,000円程度の収入。大会当日と直後の支出は、上記ジャーナル印刷費も加わるため、昨年実績を上回り、180,000円程度となる見込み（コピー代10,000円、雑費5,000円、旅費等55,000円、ポスターデザイン御礼30,000円、ジャーナル印刷費80,000円）。大会時の収支のみ取り出せば、これだと20,000円程度のマイナス。繰越金があまり目減りしないよう、賛同人や一般市民が多く参加してくれることを願う。

第六回大会に向けても、これまで同様に宣伝ポスターを制作するのはもちろん、*Heidegger-Forum* の紙媒体版印刷も続ける。また、大会時の釣銭用意だけでも10万円は必要となる。それゆえ、第五回大会後の繰越金、つまり第六回大会に向けての準備金を、少なくとも30万円は確保したい。大会直前の総資金が（前頁最後にあるように）373,280円あるので、十分可能な目標であるように思われる。

## ハイデガー・フォーラム第五回大会（2010.9.18/19）会計の動き

### ◎収入の部

a. 一般人参加費

・ 一日目収集分78,000円（=1,000円×78人）

・ 二日目収集分35,000円（=1,000円×35人）

計113,000円（二日間延べ参加人数113名）

b. 賛同人参加費

計142,000円（=2,000円×71名）

c. 寄付（早稲田大学より）

・ 大会開催補助60,000円

・ 懇親会費補助32,000円（支給額50,000円よりメルロ=ポンティサークル分18,000円差引残額）

計92,000円

d. *Heidegger-Forum*紙媒体販売上げ

計32,000円（=1,000円×32冊）

∴第五回大会時収入合計379,000円（=a+b+c+d）

⇒第四回大会後の収入合計6,058円と合わせると、385,058円（=α）

### ◎支出の部

p. 電子ジャーナル印刷費82,000円

q. 交通費32,600円

（依頼発表者旅費補助1名）

r. 謝礼30,000円

（ポスターデザイン謝礼）

s. 事務費2,141円

（両面テープ、コピー、ポスター等返送）

t. 雑費5,779円

（ミネラル・ウォーター、お茶、紙コップ、缶コーヒー）

u. 懇親会費補填2,980円

∴第五回大会時支出合計155,500円（=p+q+r+s+t+u）

⇒第四回大会後の支出合計102,711円と合わせると、258,211円（=β）

○第四回大会後から第五回大会終了直後までの収支決算は、126,847円（=α-β）

⇒2009年9月21日残高469,933円と併せると、596,780円

☆この596,780円が、2010.9.30現在の残金であり、第六回大会に向けての資金となる

（\*今年是一般参加者が多く、12万円強の黒字であった。しかし早稲田大からの大会補助を差し引くと、ほぼトントンであり、今後も予断は許されない。とはいえ、繰越金は次回大会開催に必要な資金額の30万円を十分確保できているので、予定通り開催準備を進めることにしたい。）